

令和5年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童を対象に4月に実施されたもの)

1 学力調査に関する結果の概要

【国 語】

- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる力が身に付いている。
- 目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる力が身に付いている。
- 文章の種類とその特徴についての理解に課題がある。
- 日常的に使われる敬語についての理解に課題がある。

【算 数】

- 表から変化の特徴を読み取り、知りたい数を求める力が身に付いている。
 - 一の位が0の二つの2位数について、乗法の計算をする力が身に付いている。
 - 百分率で表された割合についての理解に課題がある。
 - 面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて説明することに課題がある。
-

2 児童質問紙に関する結果の概要

- 学校へ行くのは楽しいと思っている児童が多い。
 - 国語・算数の授業を楽しんでいる児童が多い。
 - 学校の授業時間以外の学習時間が少ない。
 - ICT 機器を学習のために使っている時間が少ない。
-

3 取組についての評価

(1) 教科に関する取組

① 効果があった取組

- ・算数科の重点単元における少人数指導や個に応じた補充学習の実施
- ・国語・算数の基礎・基本の習得を図るための校内テストや端末ソフトの活用等

② 今後の学力向上に向けた取組

- ・いろいろな文章の特徴についての指導や敬語の指導の充実
- ・資料（統計資料、図、意見文、式、会話）を解釈し説明する活動の充実

(2) 児童質問紙の内容に関する取組

① 効果があった取組

- ・子ども達が安心して過ごせる学級集団づくり
- ・地域の人材を積極的に活用した授業づくり

② 今後の学力向上に向けた取組

- ・児童のアウトプットを意識した対話活動の充実
- ・家庭・地域・学校の更なる連携